

広報 うんなん

2013 Vol.29

5

初夏号

平成25年5月15日発行



contents

平成25年度 雲南広域連合長所信表明要旨	2~3
議会報告	4~5
平成25年度雲南広域連合組織図	6
消防本部・雲南消防署・奥出雲消防署・飯南消防署組織表	7
平成25年度雲南広域連合当初予算の概要	8
介護保険特別会計	9
環境衛生特別会計	10
下水道事業特別会計	11
うんなんスイーツラリー・情報誌「Okutabi」	12
出雲神楽と食のフェスタ	13
介護保険情報コーナー	14~15
消防庁長官表彰受賞(温泉小学校)・消防職員意見発表会 中国大会へ出場	16
講習会、研修会案内	16
119番通報の方法	17
梅雨時期における火災予防・熱中症対策は万全ですか	18
水槽付き消防ポンプ救助工作車を奥出雲消防署に配備・風水害から身を守る!	19
雲南イベント情報	20~21

船通山のカタクリ (奥出雲町)

『古事記』によれば、船通山はスサノオノミコトが降り立った地とされます。山頂にはカタクリが群生し、毎年4月29日には、その可憐に咲く花を觀賞するため「カタクリ登山」が実施されています。

介護保険者としての責任を果たして参ります。

介護施設の整備につきましても、介護保険事業計画により着実に進めて参ります。

3. 消防業務

松江自動車道が3月30日に開通し、中国縦貫自動車道と接続することから交通量の増大、それに伴う交通事故の増加が懸念されるところです。

これに対応するため、この度、高速道路を介し隣接することとなる広島県備北地区消防組合との間で「消防相互応援協定」を締結し、高速道路における火災、救急及び救助活動について迅速な対応ができるよう、体制を整備いたします。

平成25年度当初予算は、引き続き、島根県と共同施工による消防救急デジタル無線の施設整備を進めるほか、車両更新計画に基づき高規格救急自動車の更新及び消防はしご車のオーバーホールの経費を計上し、緊急時に備え万全を図ってまいります。



4. 環境衛生業務

近年、下水道の普及により、し尿の処理量は減少傾向にあるものの、合併浄化槽、農業集落排水汚泥も処理していることから、雲南クリーンセンターの稼働率は100%を超えている状況です。施設は、更新時期を迎え、修繕箇所も多くなっていますが、引き続き経費削減を図りながら安定的な運営に努めてまいります。

5. 下水道事業

広域連合の業務に新たに下水道事業が加わりました。

新たな下水道施設は、平成25年度から28年度の4年の工期で整備する計画としております。安定的な施設運営が図れるよう、また、イニシャルコスト、ランニングコストにも優れた処理施設となるよう、施設整備を進めてまいります。

6. 事務所の統合

広域行政の在り方を見直し、業務ごとに設立されておりました一部事務組合を雲南広域連合に再編統合し、平成23年度から雲南広域連合の業務に消防業務、環境衛生業務が加わりました。次なる改革といたしまして、効率化、組織力強化のため、事務所の統合を計画してまいります。

平成25年度 雲南広域連合長 所信表明要旨

1. 地域振興事業

先般1月19日、20日の両日にわたり「島根ふるさとフェア」が広島市で開催され、天候にも恵まれ16万人の来場者を記録したところです。雲南広域連合が働きかけスタートしたこのイベントも、今年で16回目となり、すっかり冬の一大行事として定着し、多くの広島市民の方がこのイベントを心待ちにされているように聞いております。

雲南圏域からは、29団体の出店のほか、たくさんの方々に盛り上げていただきました。皆様のお力によりまして、雲南の魅力、食の豊かさを十分にPRできたものと考えております。

本年は、ふるさと振興事業基金の運用益のほか、島根県の財政支援により、松江自動車道の開通により近くなった雲南、出雲大社の大遷宮を迎える年の神々の国しまね雲南を、広島県を中心にPRできるよう事業展開してまいります。

具体的には、雲南圏域の各種団体が参画しています「神々の国しまね雲南地域実行委員会」と連携を図りながら、島根ふるさとフェア、雲南フェアのほか、出雲神楽と食のフェスタの第2弾として、飯南町のポピー祭との共同開催を予定しています。また、春にはスイーツラリー、秋には湯たんぽラリーを計画しております。

さらに、女性だけで企画する「おくいずも女子旅」や、旅行業者に商品を開発していただくため、現地へ旅行業者をご案内する「観光資源PRモニターツアー」を企画し、新たな誘客につなげて参ります。

2. 介護保険事業

平成12年に創設された介護保険は、後期高齢者の増加と相まって、要介護認定者数やサービス利用者数も増加し、年々、介護保険給付費が増大しております。

平成25年度当初予算には、介護保険事業計画に基づき保険給付費を見積もり、前年度比2.5%増の71億1千万円を計上しました。

予防事業、認知症対策に力を入れ、高齢者の方々が安心して暮らせるよう、また、介護を必要とされている方に対し、適切な介護サービスが提供できるよう、



○雲南広域連合介護保険条例の一部を改正する条例について

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」及び「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」の施行により、指定地域密着型サービス等に係る基準が自治体条例に委任されたため、雲南広域連合介護保険条例の一部を改正しました。

○雲南広域連合一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格を定める条例の制定について

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行により、一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格を定める資格基準が自治体条例に委任されたため、条例を制定しました。

○平成24年度雲南広域連合一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額から53,031千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,255,851千円としました。

主な内容：人件費の削減、水槽付き消防ポンプ救助工作車の入札減など。

○平成24年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額からそれぞれ194,866千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7,171,035千円としました。

主な内容：介護保険給付費の減額など。

○平成25年度雲南広域連合一般会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,363,608千円と決めました。
(詳細は、9ページ)

○平成25年度雲南広域連合介護保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ7,501,084千円と決めました。
(詳細は、10ページ)

○平成25年度雲南広域連合環境衛生特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ151,303千円と決めました。
(詳細は、11ページ)

○平成25年度雲南広域連合下水道事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ86,032千円と決めました。
(詳細は、12ページ)

議会報告

平成25年2月22日、平成25年2月雲南広域連合議会定例会を開催しました。

この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決されました。



議決された事項

○雲南広域連合広域計画の一部の変更について

「雲南広域連合広域計画」の基本計画の項目に、下水道事務に係る基本方針を追加しました。

○雲南広域連合議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について

「地域社会における共生の実現に向けて新たな障害福祉保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律」の公布に伴い、所要の改正を行いました。

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告に基づき、職員の給与条例を改正しました。

○職員の給与の特例に関する条例の制定について

平成24年度までとしていた職員の給与の減額を、平成25年度も引き続き行うものです。

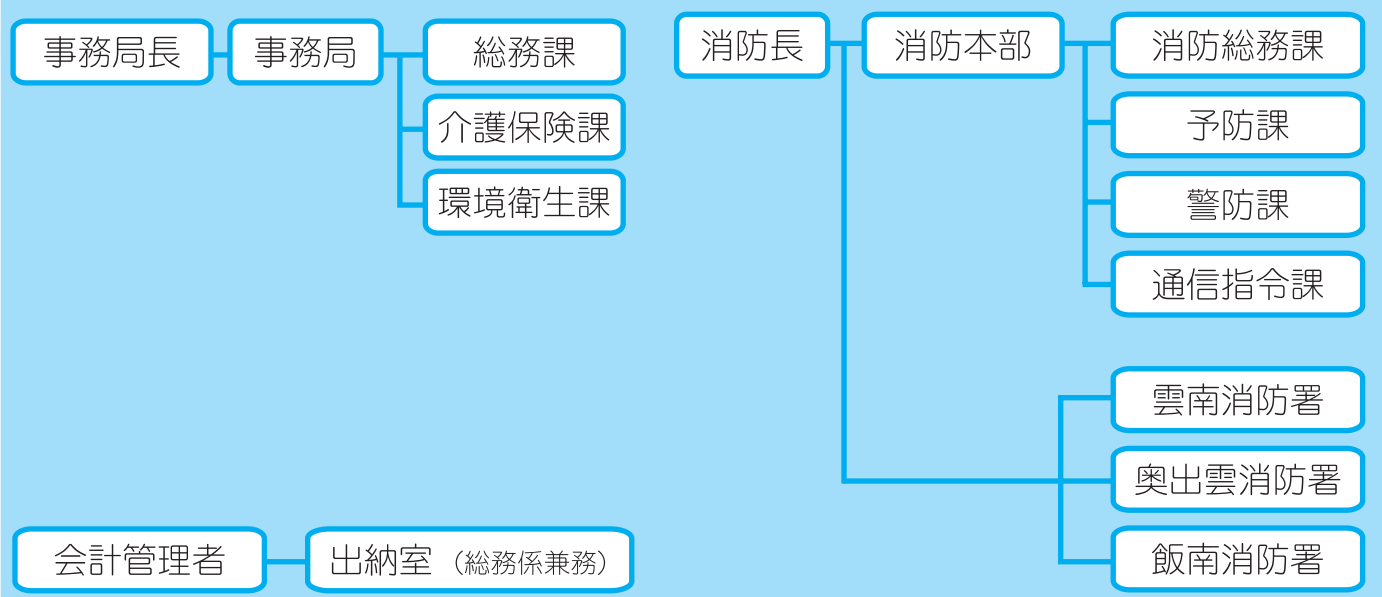
○雲南広域連合特別会計設置条例の一部を改正する条例について

下水道事業の実施に伴い、新たに下水道事業特別会計を設けました。

平成25年度 雲南広域連合組織図



広域連合長 雲南市長 速水雄一
副広域連合長 飯南町長 山碓英樹
副管理者 奥出雲町長 井上勝博
 影山喜文



会計管理者 出納室 (総務係兼務)

事務局組織表

事務局長 坂本 一郎			
事務局次長(兼総務課長) 高野 耕治			
総務課	総務係	財政係	企画係
	係長 鳥谷多津雄 係員 安部 千愛	係長 星野 尚幸	係長 安部 農 係員 中西 章博
事務局次長(兼介護保険課長) 古田 光弘			
介護保険課	管理給付係	資格認定係	
	係長 高橋知恵美 係員 白築 香 係員 落合 健介	課長補佐(兼係長) 和栗 慎樹 係員 舟木 裕子 係員 竹田奈津子 係員 松本 暁 認定審査専門員 奥田みどり 認定審査専門員 多久田律子 認定審査専門員 内田美由紀 訪問認定調査員 荒木 孝子 訪問認定調査員 松田 佳恵 訪問認定調査員 金山由美子 訪問認定調査員 山崎 素子	
事務局次長(兼環境衛生課長) 周 藤 喜 好			
環境衛生課	職員 岡田 広司		
	職員 小林 佳子		

消防本部・雲南消防署・奥出雲消防署・飯南消防署組織表

平成25年4月1日

消防本部	消防長 障子 弘 敏			
	消防総務課		予 防 課	
	課長 赤名 馨 課長補佐 土江 健司 総務係長 田中 秀樹 係員 野津 英孝	課長 石飛 徹 課長補佐兼危険物係長 細木 敬 予防係長 永瀬 敏行 主任 三原 大吾 主任 赤名 浩一	課長 糸原 文昭 課長補佐 小川 隆 課長補佐 川西 幸一	課長 江角 正樹 課長補佐(第1係) 赤名 功 課長補佐(第2係) 内田 耕司 通信指令課係長 藤原 睦美
	通信指令第1係 通信指令第1係長 熊谷 将 主任 西尾 智廣 主任 板垣 諭 係員 川角裕一郎			
雲南消防署	署長(兼) 糸原 文 昭			
	第1小隊長 戸 藏 豊			
	第1分隊		救助救急分隊	
	分隊長 警防係長 和久利誓男 副分隊長 機械装置係長 中岡 徹也 副分隊長 庶務主任 板持 努 隊員 川端 啓市 隊員 宮廻 浩平 隊員 若槻 省吾	分隊長 予防係長 安部 誠 副分隊長 庶務係長 吉川 弘典 副分隊長 救助主任 小林 勝美 隊員 船木 直人 隊員 岩佐 充治	分隊長 救急係長 渡部 雄二 副分隊長 救急主任 力石 徹 副分隊長 救急主任 藤原 光博 隊員 伊豆 大輔 隊員 深石 晃弘	通信指令第2係 通信指令第2係長 松川 泰浩 主任 板垣 健 主任 石田 智英 係員 田中 步希
第2小隊長 梅 澤 勝				
第1分隊		救助救急分隊		
分隊長 警防係長 藤原 涉 副分隊長 予防主任 山毛 孝夫 副分隊長 庶務主任 錦織 守 隊員 稲田 秀樹 隊員 柳原 伸哉 隊員 安部 直人	分隊長 救助係長 陶山 稔 副分隊長 庶務係長 横山修一郎 副分隊長 機械装置主任 三島 克哉 隊員 阿部 潤 隊員 石飛 雄士	分隊長 救急係長 川角 貴広 副分隊長 救急主任 田中 周 副分隊長 救急主任 荒木 哲夫 隊員 伊藤 大輔 隊員 渡部 望	雲南広域連合総務課 鳥谷多津雄 星野 尚幸 派遣 島根県防災航空隊 矢壁 拓真	
奥出雲消防署	署長 石田 裕 司			
	第1小隊長 山田 守 康		第2小隊長 恩田 雅 裕	
	第1分隊		第1分隊	
	分隊長 警防係長 宇山 達雄 副分隊長 庶務係長 松村 秀一 副分隊長 予防主任 岩田 浩樹 隊員 小村 祐太 隊員 石原 慎也 隊員 福山 佳太	分隊長 救急係長 山田 和宏 副分隊長 救急主任 森山 淳 隊員 崎山 拓也 隊員 藤原 祐	分隊長 予防係長 川角 健悟 副分隊長 救助係長 高橋 剛 副分隊長 機械装置主任 岩佐 直人 隊員 田中 修司 隊員 部田 尚也 隊員 濱田 大輝	分隊長 救急係長 糸原 潤 副分隊長 救急主任 中林 直仁 隊員 名原 秀一 隊員 須谷 拓也
飯南消防署	署長 安井 將			
	第1小隊長 田部 明 芳		第2小隊長 本間 均	
	第1分隊		第1分隊	
	分隊長 予防係長 宍戸 俊介 副分隊長 救助係長 藤原 武志 副分隊長 機械装置主任 樋口 真明 隊員 江角 貴勤 隊員 藤原 裕貴 隊員 那須 優斗	分隊長 救急係長 安部 善美 副分隊長 救急主任 細木慎太郎 隊員 野島 大輔 隊員 佐藤 勇太	分隊長 警防係長 渡邊 英樹 副分隊長 庶務係長 岡本 臣司 副分隊長 救助主任 中村 貴広 副分隊長 予防主任 景山 隆介 隊員 石川 厚 隊員 景山 昇平	分隊長 救急係長 影山 直樹 副分隊長 救急主任 森口 寛 隊員 富田 光 隊員 坂本 聡

介護保険特別会計

当初予算額は7,501,084千円で、前年度当初予算と比べて195,571千円（対前年度比約2.68%）の増額となりました。

前年度と比べて増額となった主な理由

●第5期事業計画の基盤整備や高齢者人口・要介護認定者数の増加を見込み、保険給付費を増額したため。

主な使いみち

保険給付費 …7,116,359千円

要支援・要介護者が居宅サービスや施設サービスを利用したときにかかる費用のうち、本人が負担する部分（1割）を除いた費用部分（9割）のことで、雲南広域連合が負担する費用です。

地域支援事業費 212,696千円

地域支援事業を実施するための費用です。

総務管理費 ……124,401千円

介護システムの維持管理にかかる費用や人件費などの費用です。

徴収費 ……3,459千円

保険料の賦課徴収や滞納処分を行うための費用です。

介護認定審査会費

……………40,433千円

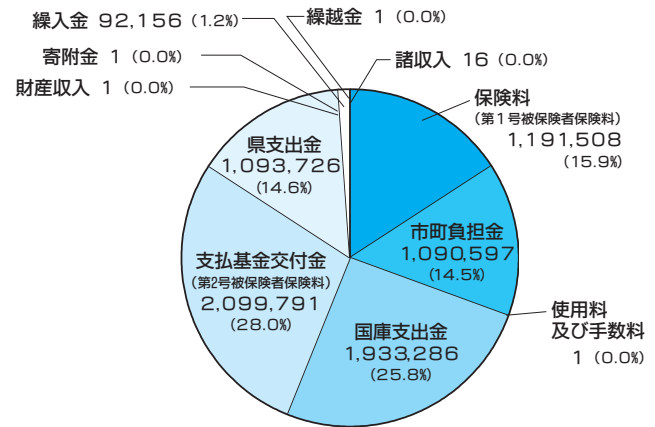
認定調査、主治医意見書作成、認定審査会実施のための費用です。

趣旨普及費 ……386千円

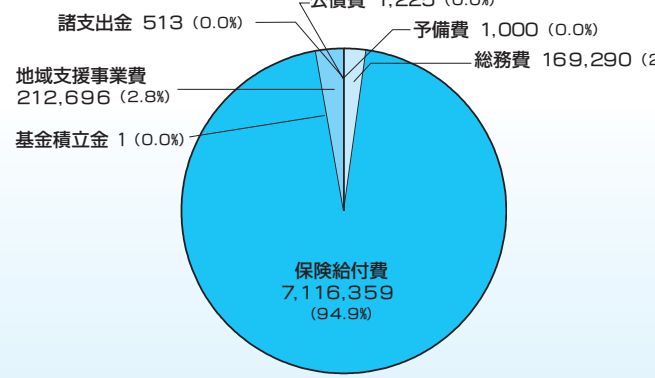
介護保険制度の仕組みやサービスの利用促進などを広報等でお知らせするための費用です。

平成25年度介護保険特別会計予算

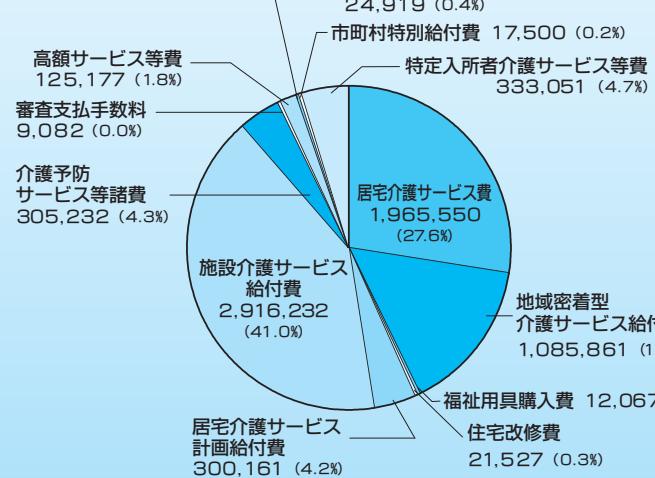
(歳入) (単位：千円)



(歳出) (単位：千円)



保険給付費の内訳 (単位：千円)



平成25年度

雲南広域連合当初予算の概要

一般会計

当初予算は1,363,608千円です。主なものとして、地域振興に係る経費（企画費）と消防費があります。

歳入

主なものとして構成市町負担金1,326,392千円があります。

歳出

企画費(14,458千円)の主な使いみち

●企画事業管理費 ……6,544千円

【神々の国しまねプロジェクトに向けた取り組み】

島根県が主催するこの観光プロジェクトについて、雲南地域でも取り組み、観光情報の発信・観光客の誘致を図っていきます。

●イメージづくり事業 …5,162千円

【各種媒体の活用】

広島市において情報誌やテレビ広告、観光マップの作成など様々な媒体を活用し、雲南地域の情報を発信していきます。

【島根ふるさとフェア】

広島市で開催するこのフェアで雲南地域の魅力を発信するブースを設け、雲南地域へのバスツアー参加募集やPRコーナーなど観光情報発信のためのブース運営を行います。

消防費(1,211,453千円)の主な使いみち

●常備消防費 ……899,765千円

【職員人件費】

職員給与、手当、共済費等です。

【火災・救急・救助出動等への対応】

燃料・消耗品・資機材等の整備、緊急車両年間整備費等の諸経費です。

●消防施設費 ……311,688千円

【消防救急デジタル無線整備事業】

電波関係法令改正に基づく消防救急デジタル無線整備事業の整備工事を進めるものです。

- ・消防救急デジタル無線整備事業島根県共同整備（共通波）
- ・雲南消防本部単独整備（活動波）
- ・高瀬山基地局開設関係事業（電源供給工事等）

【高規格救急自動車整備事業】

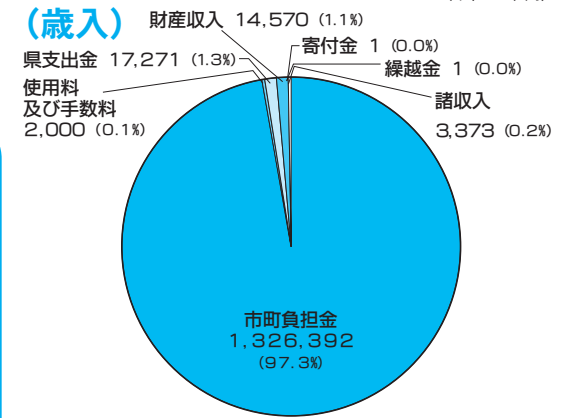
平成8年に配備した雲南消防署の高規格救急自動車について、16年が経過し走行距離が21万キロを超えたため、車両更新計画に基づき更新するものです。

【消防はしご車整備事業 オーバーホール】

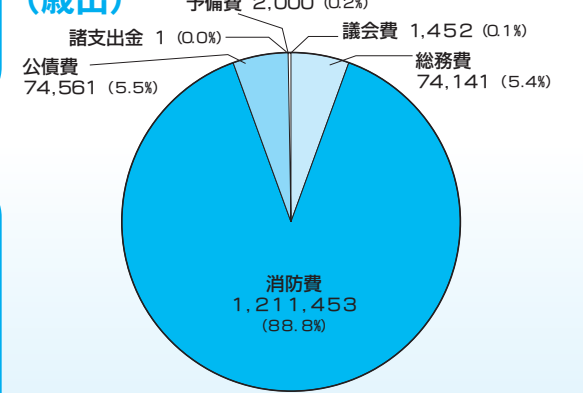
初期の機能及び安全性を確保するため、総務省消防庁の通知に基づく安全基準を受けて、平成11年に配備後2回目のオーバーホールを行うものです。

平成25年度一般会計予算

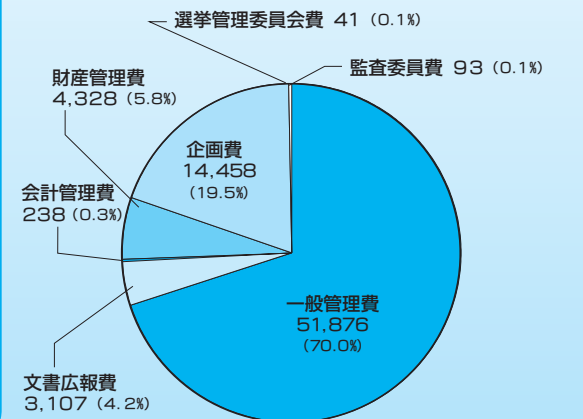
(歳入) (単位：千円)



(歳出) (単位：千円)



※総務費(74,141千円)の内訳



下水道事業特別会計

今年度より新たに下水道事業特別会計を設け、汚泥共同処理施設を整備します。
当初予算額は、86,032千円です。

主な使いみち

汚泥共同処理施設整備事業費

施設整備事業に伴う設計業務委託料、事務諸経費、人件費です。

公債費

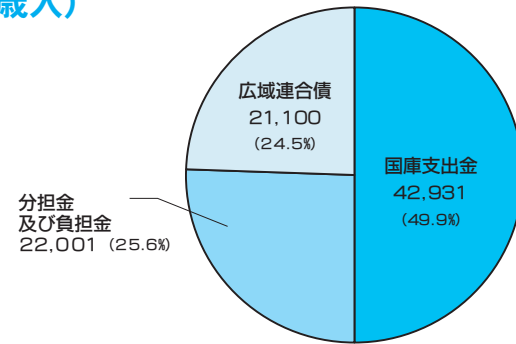
資金調達のため一時的な借入をする場合の利子分です。



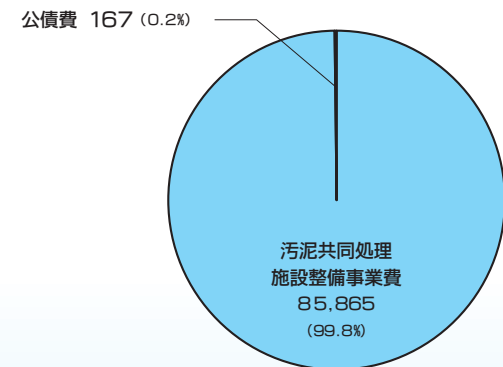
平成25年度下水道事業特別会計予算

(単位：千円)

(歳入)



(歳出)



汚泥共同処理施設の整備

雲南地区（雲南市・奥出雲町・飯南町）と松江市宍道町のし尿、浄化槽汚泥、農業集落排水汚泥を処理する「雲南クリーンセンター」は供用開始して22年が経過し、施設の老朽化が進み施設更新が必要となっています。また雲南地域の公共下水道の終末処理場は7箇所あり、各市町において個別処理されています。下水道の普及、接続率の向上により下水汚泥処理量が増加しています。これまでは「雲南クリーンセンター」（し尿処理施設）と「木次三刀屋浄化センター」（下水道施設）がそれぞれに処理処分していましたが、この度、雲南クリーンセンターと木次三刀屋浄化センター（雲南市下水道施設）を連携し、雲南地域のし尿及び浄化槽汚泥並びに農業集落排水汚泥と公共下水道汚泥を集合処理することにより維持管理費の削減や施設整備費の縮減が図られることとなります。具体的には、老朽化が顕著な雲南クリーンセンターを「汚泥共同処理施設」として平成25年度より平成28年度にかけて整備を進めることとします。平成25年度は基本設計、詳細設計等を進めるため86,032千円を予算化しています。

環境衛生特別会計

当初予算額は、151,303千円で、前年度当初予算額と比べて、13,467千円（△8.2%）の減額となりました。
この減額は、主に下水道施設「汚泥共同処理施設」の整備計画費用であり、今年度より新たに設置した下水道事業特別会計へ、その予算を移行した事によるものです。

主な使いみち

一般管理費

雲南クリーンセンター施設の維持管理費、職員の人件費の費用です。

し尿処理費

雲南地域（松江市宍道町を含む）から搬入されるし尿、浄化槽汚泥、農業集落排水汚泥を処理する費用です。

汚泥発酵堆肥事業費

汚泥発酵肥料「ゆうき雲南」の製造費用です。

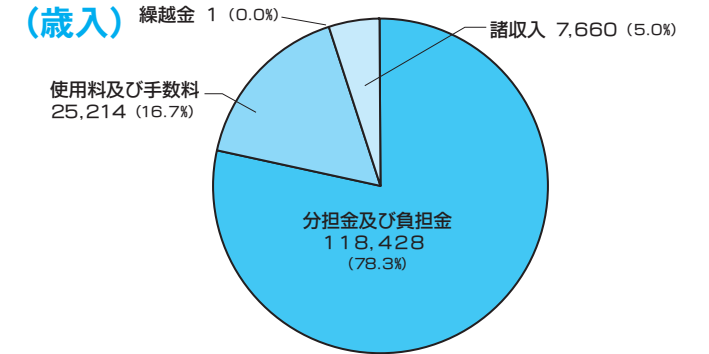
公債費

過去に借り入れた地方債の返済に要する費用です。

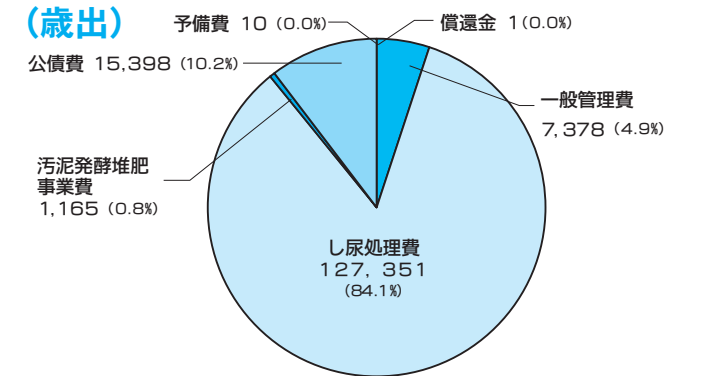
平成25年度環境衛生特別会計予算

(単位：千円)

(歳入)



(歳出)



ゆうき雲南の販売について

ゆうき雲南は、し尿汚泥を特殊な発酵装置で自然発酵させた有機質の豊富な肥料で、農作物や庭木などに大変効果のある肥料です。是非一度お試しください。

販売要綱は以下のとおりです。



- ★1袋15キログラム入り100円にて販売しています。なお配達はしていませんのでご了承ください。
- ★土日、祝祭日を除く平日の8時30分から5時まで雲南クリーンセンターで販売しています。
- ★5袋以上お買い上げの皆さんには、5袋につき1袋をサービスいたします。
- ★雲南クリーンセンターは、島根県雲南合同庁舎から川下へ約100mの所にあります。
- ★お問い合わせは、雲南クリーンセンターまでお願いします。

☎ 雲南広域連合(雲南クリーンセンター) 0854-42-0481

雲南の食と神楽が一堂に集結

出雲神楽と食のフェスタ（第22回ポピー祭）が開催！

雲南（雲南市・奥出雲町・飯南町）の食と神楽を楽しむことができる「出雲神楽と食のフェスタ」（第22回ポピー祭）を開催します。期日は6月9日（日）、場所は東三瓶フラワーバレー。ポピー祭と同時開催により、咲き誇るポピーを観覧しながらフェアを楽しむことができます。

会場では、やまめのつかみ取りやモデルの写真撮影会など、その他さまざまな催しが開催されます。

日時	平成25年6月9日（日）10：00～16：00
場所	東三瓶フラワーバレー（飯南町志津見ダム周辺）
駐車場	無料駐車場500台 完備

神楽出演団体

- | | |
|------------------|-------------|
| ・八神子ども神楽（飯南町） | 【剣舞の真（幣の舞）】 |
| ・小河内神楽社中（雲南市） | 【簸の川大蛇退治】 |
| ・海潮山王寺神楽（雲南市） | 【国譲】 |
| ・奥出雲神代神楽社中（奥出雲町） | 【簸の川大蛇退治】 |
| ・佐世神楽社中（雲南市） | 【伊賦夜坂】 |
| ・飯南神楽同好会（飯南町） | 【塵倫】 |



花も団子も盛りだくさん！ うんなんスイーツラリー

花が咲き誇るこの季節、スイーツを食べ巡りながら、スタンプを集めて賞品をゲットするイベント「うんなんスイーツラリー」を開催中です。

16か所のスイーツ店で、300円以上のお買い物をするとスタンプが1つもらえ、3店舗分集めると応募することができます。

賞品は、スイーツ券3万円分をはじめ、ここでしか得ることができないオリジナルマグカップなど豪華景品が盛りだくさん。1人何回でも応募

募可能で、応募用紙は参加スイーツ店や道の駅に置いてあります。

期間は6月30日まで。皆さん、うんなんの美味しいスイーツを食べて豪華賞品をゲットしましょう！



女性必見の情報誌

「Okutabi」が刊行！



20代～30代の女性をターゲットにしたフリーペーパー「Okutabi」が発刊されました。Okutabiは、女性の立場から、見て楽しい施設やおススメのグルメ食品等を紹介した無料の情報誌。おくいずも（雲南市・奥出雲町・飯南町）をもっと楽しく、もっと深く知ってもらいたい思いから刊行にいたしました。

制作者は、おくいずも女子だけで構成される、おくいずも女子旅つくる！委員会。女性目線から“おくいずも”の一押しスポットをピックアップして作成されました。

「Okutabi」の入手先は、山陰山陽の道の駅や広島のカソリンスタンドで。数に限りがありますのでご注意ください。

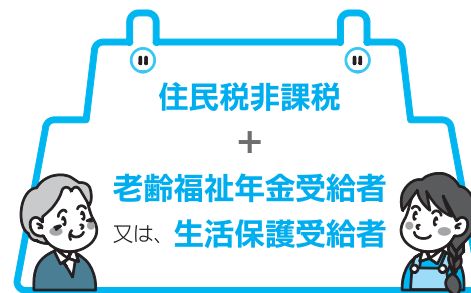
問合せ おくいずも女子旅つくる！委員会（雲南市商工会 内）
 ☎0854-45-2405 / FAX0854-45-2446
 e-mail : okutabilove@gmail.com ※Facebookもしています。

利用者の方へ

家賃及び食材料費の費用負担の軽減を受けられる人

雲南広域連合の被保険者で、認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等助成利用承認を受けている事業所（短期利用は除く）を利用して、次のいずれかに該当する人。

- (1) 世帯全員が住民税非課税で、本人が老齢福祉年金受給者又は、生活保護受給者



- (2) 世帯全員が住民税非課税で、本人の合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円以下の人



軽減対象者の認定申請

費用負担の軽減を受けようとするときは、『認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等利用者負担軽減対象者該当（非該当）認定申請書』を広域連合に提出してください。

審査後、『認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等利用者負担軽減対象者該当（非該当）認定通知書』により結果を通知します。

※申請できるのは、本人又は本人と同一世帯の方です。



詳しくは、雲南広域連合ホームページにも掲載しています。
申請書などもホームページからダウンロードできます。

認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等助成事業が始まります!!

認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）利用者の経済的負担の軽減を図ることを目的として、利用者に対し、家賃及び食材料費の費用負担の軽減を行っている事業者を対象として助成を行います。



事業者の方へ

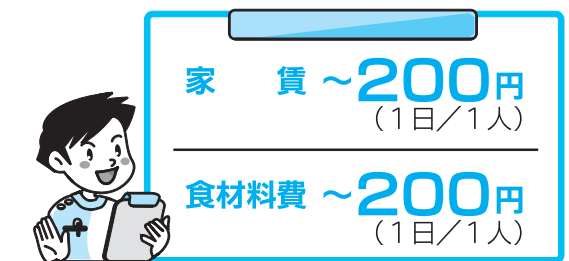
助成の対象

利用者^(※1)に対し、家賃及び食材料費の費用負担の軽減を行っている事業者

(※1) 認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等利用者負担軽減対象者該当認定を受けた雲南広域連合の被保険者

助成金額

事業者が利用者に対し軽減した額。ただし、家賃1人当たり1日につき200円、食材料費1人当たり1日につき200円を上限とします。



助成対象事業所の承認申請

助成を受けようとするときは、『認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等助成利用申請書』を広域連合に提出してください。

審査後、『認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等助成利用承認（不承認）決定通知書』により結果を通知します。

119番通報の方法

実際に火事に見舞われた時や、家族がケガや急病の時は、気が動転し落ち着いて通報ができなくなることがあります。慌てて一気に話そうとすると正確に伝わらない上、時間もかかります。

落ち着いて聞かれたことに正確に答えるのが良い方法です。

「落ち着いて、ゆっくりはっきり、正確な情報を伝える」

落ち着いて正確な通報ができるよう、普段から電話機のそばに住所や電話番号、近くの目標物などを書いたメモを貼っておくことをお勧めします。



119番受付員	通報者
雲南消防119番です。火事ですか救急ですか？	火事です。 救急です。
・住所（場所）を教えてください。 ・近くに目標になるものはありますか？	・〇〇町△△（自治会名）□□番地の☆☆です。 ・～公民館が近くににあります。
火事の場合は… ・どこから（何から）出火して、何が燃えているか？ ・逃げ遅れた人はいないか、他の建物に燃え移る危険はないか。	《見てわかる範囲の情報をお願いします》 ・居間のストーブが燃え上がり、壁や天井に燃え移りました。 ・5人家族で、全員避難しました。隣にある納屋に燃え移りそうです。
救急の場合は… ・意識はあるか？呼吸はあるか？ ・誰（年齢、性別）がいつ頃からどうしたのか？（通報内容や通報される方の状況によって、119番受付員の問いかけが異なる場合があります。）	・72歳になるおじいさんが、突然倒れました。意識がありません。呼吸はあります。 ・2歳の息子が、3分前から痙攣をおこしています。
あなたのお名前を教えてください。	☆☆ ☆☆ です。

※ 消防車・救急車は通報の途中で出動しています。安心してお話を続けてください。



携帯電話からの通報

- ・携帯電話からの通報は、電波状況により音声小さかったり、途切れたり聞き取りにくいことがあり、場所及び状況を把握するのに時間を要することがあります。
- ・場所によっては雲南消防本部以外の消防本部に繋がりますが、その場合は雲南消防本部へ転送されます。

消防庁長官表彰受賞

温泉小学校少年消防クラブ

雲南市の温泉小学校少年消防クラブ（会長 宮川 稔 校長、クラブ員12名）が、「優良な少年消防クラブ」として全国少年消防クラブ運営指導協議会会長表彰（会長 岡崎浩巳消防庁長官）を受賞されました。

同クラブは平成元年に結成以来、火災、地震などを想定した避難訓練、消火訓練や、消防本部が実施している少年消防クラブ員研修会への参加、社会科授業に防災学習を取り入れる等、日頃から防火・防災に積極的に取り組んでこられ、その功績が認められ受賞されたものです。

3月26日（火）、総務省消防庁（東京都）で行われた表彰式には、同クラブを代表して松原光佑さんが出席し表彰を受けました。



松原光佑さん(左)と宮川 稔校長(右)

宮川稔校長のコメント

温泉小学校最後の年に、このような賞を受賞できたことを子どもたち・職員共に喜んでいきます。今後も、防火・防災に関する諸活動を継続すると共に、地域とつながりある教育活動を行い、規律正しい明るく元気な子どもたちを育てたいと思います。

松原光佑さんのコメント

今回の式典に参加して、火災を防ぐには地域の住民一人一人が防災意識を高める事が重要だと改めて知りました。そのために、今回のように小さい頃から様々な体験を通し防災について学ぶ事が大切だと思います。

～消防職員意見発表会 中国大会へ出場!!～

4月26日（金）鳥取市において「平成25年度全国消防長会中国支部消防職員意見発表会」が開催されました。雲南消防本部から県予選会で第一席を獲得した景山隆介消防士長が、島根県代表として出場しました。

景山士長は「連携への架け橋」と題し、高齢者福祉施設の災害時に、地域住民と施設職員が連携して避難誘導等を行えるように、消防機関が架け橋となり、相互の体制作り協力することの必要性について、堂々と発表を行い入賞しました。



各種講習会・研修会案内

甲種防火管理者資格取得講習会			第26回少年消防クラブ員研修	
講習日	第1回 平成25年6月20日(木) 21日(金)	第2回 平成25年10月17日(木) 18日(金)	日時	平成25年7月25日(木)
定員	65名	65名	場所	雲南消防本部
会場	雲南消防本部		申し込み方法	各小学校を通じて、申し込んでください。 (6月中旬)
			研修内容	消防車、救急車などの見学、消火訓練 地震・煙・放水体験、昼食作りなど

平成25年度全国統一防火標語

「消すまでは 心の警報 ONのまま」

水槽付き消防ポンプ救助工作車を奥出雲消防署に配備

奥出雲消防署の水槽付き消防ポンプ車（タンク車）と救助工作車の更新に伴い、新しくそれぞれの機能を兼ね備えた、水槽付き消防ポンプ救助工作車を配備し、4月から運用を開始しました。



この水槽付き消防ポンプ救助工作車は火災現場や交通事故等の災害現場に対応し、最新の泡消火装置や救助資機材等を積載しています。今後、複雑多様化する各種災害に偉力を発揮します。



風水害から身を守る！

日本では、毎年のように台風や大雨による被害が発生しています。台風や豪雨は襲来時期や規模をある程度予測することができます。日頃から気象情報に関心を持ち、家の周辺の安全チェックをしておきましょう。

平常時から家の周辺をチェック



これはキケン！

風雨が強まる中での以下の行為は危険です。絶対にやめましょう。

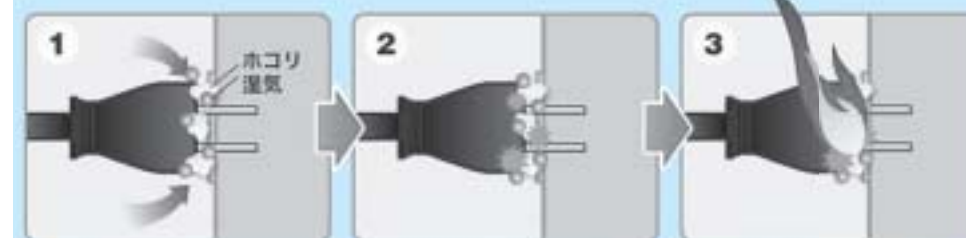
- ・屋根に上って補強する
- ・自宅周辺や田畑の状況を見回しする
- ・様子を見るために川や堤に近づく

梅雨時期における火災予防



冷蔵庫やテレビ、洗濯機等のように、1年中差し込んだままのコンセントにはホコリやゴミ等が溜まります。湿気が多いと、ホコリやゴミが水分を含み通電しやすくなり、ショートしてトラッキング現象を引き起こし、火災の原因となることがあります。

トラッキング現象とは？



1 コンセントとプラグの間にホコリが溜り、溜まったホコリに湿気が付着。

2 付着したホコリと湿気によって、プラグの両極間で火花放電が繰り返し発生。プラグの両極間の絶縁状態が徐々に悪くなる。

3 絶縁状態が悪くなり、電気が流れることにより生じた抵抗で発熱し、ついに発火。（トラッキング現象）

トラッキング現象防止のポイント

- ・梅雨時期は特に湿度が高くなりますので、コンセント周りを掃除し、プラグを奥までしっかり差し込みましょう。（タコ足配線をしている場所は特にプラグが緩みやすく、トラッキング現象による火災の危険が高まります。）
- ・長期間使用しない時は、コンセントプラグを抜きましょう。
- ・トラッキング防止器具を活用しましょう。



トラッキング防止器具

熱中症対策は万全ですか

～知っておこう 熱中症の予防～

熱中症で救急搬送された方が全国で毎年7000人を超え、雲南消防本部管内でも昨年29人の方が搬送されました。また、真夏に限らず5月ごろから熱中症が発生しています。

熱中症の予防

- ①睡眠不足や風邪ぎみ等、体調の悪いときは外出や運動を控えましょう。
- ②通気性のよい服を着て、外出の際は帽子や日傘を用いましょう。
- ③定期的に少しずつ水分を補給しましょう。汗は水分と一緒に塩分も失われることもお忘れなく。
- ④発育途中の子どもや体力が衰えはじめた高齢者は熱中症になりやすいです。

症状が改善されなければ医療機関を受診するか救急車を要請しましょう！！



◎水分補給のポイント

水分だけをとっても、吸収のスピードが良くないため、塩分を一緒にとることで、吸収のスピードが早くなり、回復が早くなります。塩分をほとんど含まない水やお茶よりも、塩分を含むスポーツドリンク等が効果的です。



6 2013 June						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7 2013 July						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

7月27日(土) 飯南町
とんぼらふる里夏祭
頓原庁舎前駐車場
頓原の夏の風物詩。盛りだくさんの催しに様々な夜店も並びます。
時 開始時間:18時
問 とんぼらふる里夏祭実行委員会 0854-72-0907



7月28日(日) 奥出雲町
船通山宣揚祭
船通山山頂
スサノオノミコトが降臨した船通山山頂で神職による剣の舞が奉納される神事です。
時 開始時間:10時30分
問 奥出雲観光協会 0854-54-2260



7月20日(土) 飯南町
道の駅 頓原 土曜夜市
道の駅 頓原
歌あり、笑いあり、おいしい食べ物あり。飯南の初夏の夜は「道の駅 頓原」で!!
問 道の駅 頓原 0854-72-1111

7月21日(日) 飯南町
飯南ヒルクライム2013兼高校生ヒルクライム大会
琴引山周辺
中国地方最大級のヒルクライム自転車レースです。
時 開始時間:7時30分
参 5,000円(中学・高校生3,000円)
問 NPO法人サイクリストビュー 0852-21-3920



7月25日(木) 雲南市三刀屋町
三刀屋天満宮夏の例祭
三刀屋天満宮
三刀屋天満宮の神事が行われ、夜店が立ち並んで賑わいます。
問 雲南市観光協会三刀屋支部 0854-45-2111



7月20日(土) 雲南市木次町
きすき夏まつり
斐伊川河川敷ほか
商店街が歩行者天国となり、夜店が立ち並びます。間近で見られる打ち上げ花火は迫力満点。
問 雲南市観光協会木次支部 0854-40-1082



7月20日(土) 雲南市大東町
夜神楽大会
神楽の宿(大東町須賀)
優雅で神秘的な舞を、夜が更けるまでお楽しみください。
時 開始時間:19時
問 海潮地区振興会(海潮交流センター内) 0854-43-2705



7月6日(土) 飯南町
半夏まつり
赤名連坦地
江戸末期の牛市の名残で、花火や出店、ステージイベントなど楽しさいっぱいです!
問 赤来の夏まつり実行委員会(飯南町商工会内) 0854-76-2118



7月20日(土) 奥出雲町
三成えびす祭り
三成本町通り(奥出雲町三成)
商売繁盛の神様「恵比寿様」をお奉りする祭り。歩行者天国で多くの人が賑わいます。
問 本町通り商店会事務局 担当:内田 0854-54-0108



6月8日(土) 飯南町
第9回泥おとし神楽共演大会
谷体育館(飯南町井戸谷)
農作業の疲れを神楽で発散!今年も地元と広島、島根の神楽団との豪華な共演です。
時 開始時間:18時
入 前売り1,500円(当日2,000円)
問 谷公民館 0854-76-3629



6月9日(日) 飯南町
第22回ポピー祭(出雲神楽と食フェスタ)
東三瓶フラワーバレーイベント会場
家族みんなで楽しめる企画や、飯南町のおいしいものが大集結!
時 開始時間:10時
問 ポピー祭実行委員会(飯南町産業振興課内) 0854-76-2214



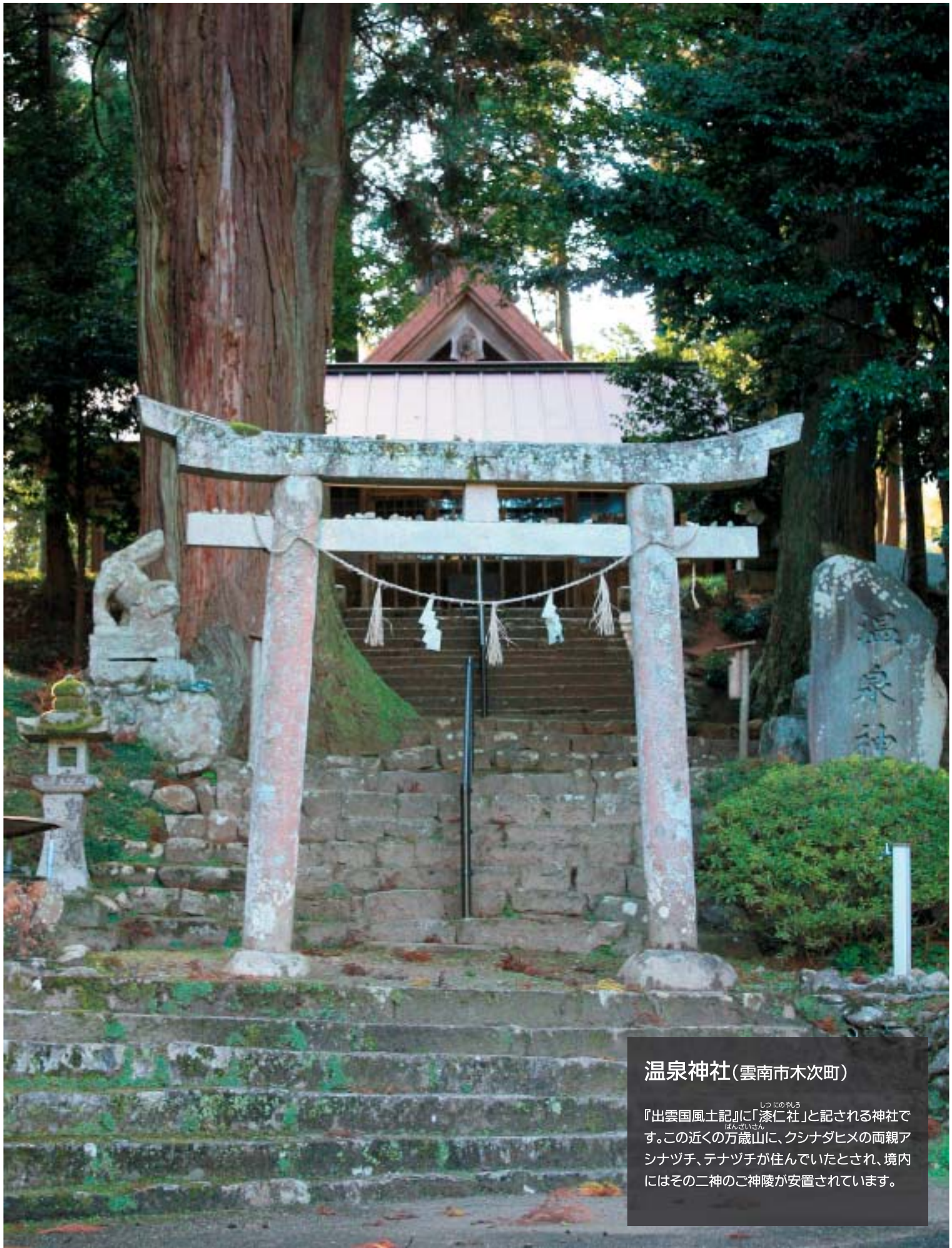
6月中旬 雲南市大東町
赤川ほたる観賞バス運行
雲南市大東町
赤川ほたるが皆様をお待ちしています。ほたるが飛び交う時期に運行します。
参 大人700円/小中学生500円 幼児無料
問 赤川ほたる保存会事務局(大東総合センター事業管理課内) 0854-43-8164

5月26日(日) 雲南市掛合町
入間花田植え
長栄寺前の水田(掛合町入間)
早乙女に扮した女性が、入間地区に伝承されている田植え唄にあわせ田植えをします。
時 開始時間:12時
問 入間交流センター 0854-62-0403



6月8日(土)・9日(日) 雲南市木次町
劇団ハタチ族第4回公演「パンドラの鐘」
チェリヴァホール
劇団ハタチ族による演劇公演。劇作家・野田秀樹の問題作に挑みます。
時 (8・9日)14時~16時 (8日)19時~21時
入 前売:一般1,000円 高校生以下500円 当日:一般1,500円 高校生以下800円 小学生未満は無料
問 チェリヴァホール 0854-42-1155





温泉神社(雲南市木次町)

『出雲国風土記』に「漆仁社しつにのせら」と記される神社です。この近くの方歳山ほうさいざんに、クシナダヒメの両親アシナツチ、テナツチが住んでいたとされ、境内にはその二神のご神陵が安置されています。

